

工房だより

第59号
発行日

平成30年1月10日

発行責任者

施設長 舘山 聡

編集委員

佐藤 彩乃

祝

新成人

根本昌寛さん



今年、新成人を迎えられたのは、根本昌寛さん（こもれび科）です。

おめでとうございます。

新年会では、昌寛さんオリジナル獅子舞シヨを披露下さいました。細やかな手さばきで獅子が震えるその様子はまさに生きているかのような獅子の舞。その



堂々たる振る舞いは

会場を一気に飲み

込む程でした。

この踊りですが、習った訳ではなく全て独

学で身に付けた獅子舞だそう

で、本当に驚きです。

会場を一回りして、笛と太鼓の音と共にステージへ。

ステージでは戸村さんも飛び入り参加で共演獅子の舞いとなり、会場も一気に盛り上がりました。

ステージの最後には、昌寛さんからお客様へのサプライズプレゼントがありました。手作り花束です。花びらは全て一つ一つ丁寧に昌寛さんが折り紙で折ったも



のです。実は、このサプライズは昌寛さんから「お母さんに何か渡したい。」から始まりました。たくさんのお花びらを折るのは大変だったと思いますが、お母様への感謝の気持ちを伝えたいと、一生懸命折っている姿は素敵でした。

昌寛さんの堂々とした演舞や「お母さん大好きです」のお言葉を聞いて、私も2年前に成人式を迎えたのですが、当時の自分はお母さんに対しては素直に言えなかったのを覚えています。本当に堂々とした姿のステージで、力強い大人への一歩を踏み出したのだと感じたお祝いでした。（佐藤咲）

今年の干支の紹介



今年の干支は戌年。年男・年女は椎茸科から野平昌明さん、鈴木直美さん、大地や

さい科から下野農さん、

黄野美幸さん、おしや

れ工房から久米詩織さ

んの5名で、戌年として紹介されました。

毎年、干支を迎えられた方々にはプレゼントをお渡しさせていた



だいていますが、鈴木さんは新年会の前日から「今年は何がもらえるのだろうか？」と職員に楽しそうに聞いていました。当日まで秘密にしていた中身ですが、おしやれ工房のさをり織りで作成した世界に一つだけの戌のぬいぐるみでした。鈴木さんはとても嬉しそうに私に見せて下さいました。（佐藤咲）

新春 書初めコンテスト



毎年恒例、書初めコンテストが今年も行われました。各作業科で書初めを行い、新年会で披露。新年会で一番良かったと思われる作品に投票して頂きました。その結果、最優秀賞は森さん（大地やさい科）



でした。とてもバランスのとれた美しい字に評価を頂き、最も多い投票数を頂きました。施設賞は野寺さん（大地やさい科）今までにない独特な「書を書いた」ような字体が選考理由となりました。どの書初めにも個性や様々な思いが込められておりとても素敵な書初めコンテストとなりました。お二人とも良い笑顔でした。（佐藤彩）

うなりくん音頭



昨年のゆるキャラグランプリで見事1位を獲得したうなりくん、新年会では「うなりくん音頭」を皆さんで披露しました。年末に行われた一年の反省会で、新年会

で何を出し物としてやりたいか利用者さんと話し合いを行いました。AKBの歌やフラダンス第2段などいろんな意見が出てきましたが、最終的に多数決を取るとダントツで「うなりくん音頭」をやりたいという声が多かったのでこれに決まりました。練習期間は短かったのですが、皆さん覚えが早く



て驚きました。本番では、私も一緒にステージに立ち踊らせて頂いたのですが、親御さんの中には一緒に振りを持って下さったり、手拍子を叩いて下さったりする姿が見え、会場全体で盛り上がる事ができ、とても嬉しく思いました。

今年もたくさんのご家族の方々に来て頂きました。新年会は様々なご家族とお話できる年に一度の機会です。職員も楽しい新年会を迎える事が出来ました。ありがとうございました。



これから法人・施設運営に沢山のご協力頂く場があるかとは思いますが、どうぞ

よろしくお願い致します。

平成二十九年 忘年会



12月21日は一年の労をねぎらう忘年会が行われました。ホテルバイキングでは、メニューにはないハンバーグとデザートが別で付いており忘年会らしい特別なおもてなしがありました。

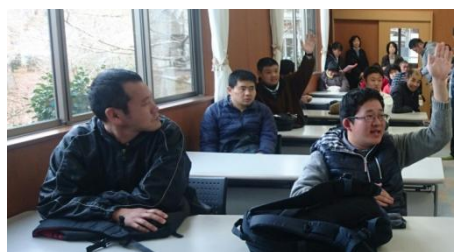


ホテルバイキングの後の成田イオンで各々ショッピングへ。ゲームセンターであいきゃんの木内さん、成毛さん、こもれび科の八本さんでプリクラを撮りました。今のプリクラは化粧してなくても化粧したように写り、木内さんが思わず「みんなに誰？って言われちゃうね」と言いました。みんなで大笑いでした。楽しかった時間はあっという間に過ぎ、とても充実した1日となりました。(鬼沢)

来年はどんな年にする・・・？

毎年みんなで集まってその年の作業活動や余暇活動、行事、生活場面等についての反省会を行います。

みなさんから「身だしなみに気をつけた」「暑い中、寒い中でも毎日がんばった」など気を付けた事が多かったことがありました。その他に

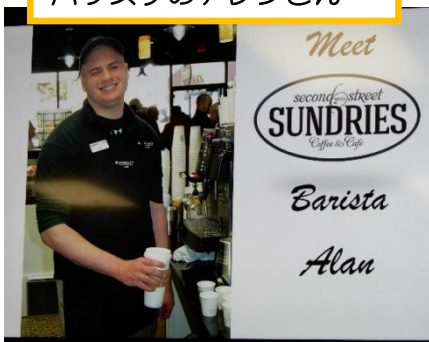


も「トラブルが多い」「フライングディスクでいい成績を残せなかった」など良かった点・反省点などいろいろな意見ができました。平成三十年は反省会の時に良かったことは継続し、反省する部分は改善していきたいようサポートしていきたいと思えます。(石川)

ノースカロライナ研修報告

前号からの続きです。

GHAでは、スターバックスコffeeとサンデラス(サンドウィッチやピザの店)とフランチャイズ契約し、自閉症のある方たちの雇用の場を確保しています。お店の名前はSUNDRIES(サンドリーズ)と言います。ここでは、5名の自閉症の方々が生計で勤務していました。



バリスタのアレンさん

アレンさんは、とても記憶力に優れ、全てのドリンクのレシピが頭に入っています。全米スターバックスの優秀なバリスタが参加できな

い研修にも参加しているとのことでした。お話を聞いたのはアレンさんだけでしたが、カウンター内にいる利用者の方々はとても生き生きとした表情で業務に当たっていました。ご本人はとても誇りを持って働いているとのことでした。因みに、フルタイムの勤務(35時間/週)で、最低賃金の\$7.25よりも時給は高いとのことでした。最初は清掃業務担当として雇用され

たようで、バリスタは難しい(特に接客)と感じていたもので、やる気はなかったそうです。誘われてチャレンジしたら、楽しくなり、今があるそうです。

ここで感じたことは、『何でもやってみること』。今の福祉業界の流れから言うと、意思決定、意思形成、意思表示等、ご本人の意思が最も尊重される時代です。しかし、このアレンさん、最初は断ったそうです。それは、対人関係が難しいからという理由です。でも、チャレンジしたら、今のほうが良いそうです。もし、「やりたくない」で、終わらせたのであれば、今は無かったです。初めのご本人の意思とは裏腹であるわけです。

私達職員は、制度の中で仕事をしているのでしょうか。もちろん、法に従うことは当たり前ですが、そうではなく、人対人の心の通ったお付き合いの中で支援をしているということをお忘れはいけません。思います。以降、次号に続く。(館山)

交流ホーム清掃ありがとうございました

昨年12月20日(水)に交流ホームの清掃に14名の親御さんに参加して頂きました。寒い中、草取り・ワックスがけ・窓拭きと行って頂きありがとうございました。(菅原)

自立支援セミナー2018のお知らせ

2月3日(土)、千葉市市民会館大ホールにて、千葉県知的障害者福祉協会主催で行われます。講師には内閣総理大臣補佐官江藤晟一先生、毎日新聞論説委員野沢和弘氏が予定されています。皆様のご参加をお願い致します。

<12月売り上げ>

椎茸科:	217,244円
(トータル)	1,547,848円
こもれび科:	28,375円
(トータル)	163,788円
あいきゃん:	56,875円
(トータル)	340,800円
大地やさい科:	61,120円
(トータル)	545,185円
おしゃれ工房:	12,272円
(トータル)	346,901円

<1月の予定>

13日(土)・20日(土) 開所日
*作業科懇談会 20日(土) 10:00~11:30

<2月の予定>

3日(土) 自立支援セミナー2018
*千葉市市民会館にて 12:30~
皆様のご参加よろしくお願い致します。

5日(月)~9日(金)
利用者さん意見交換会
10日(土) みんなの合宿
12日(月) 開所日
19日(月)~23日(金)
利用者さん意見交換会

編集後記

皆さん年末年始と皆さんゆっくり過ごすことが出来たでしょうか。お休みは本当にあっという間ですね。私は、少々食べ過ぎてしまったようで正月太りしてしまいました。

2018年はどんな年になっていくのか楽しみですね。広報誌もより皆さんに楽しんで頂けるよう精進してまいります。今年もよろしくお願い致します。(s・s)